2006年5月の格言

平成１８年５月の格言は「百聞は一見にしかず」です！

社長が私に語ってくれたのは、次のような事だった。

「セールスマンの案内で、お得意先を回ったが
訪問するところは三流店と思われるようなところばかりである。
次に訪問するところは、立派だろうと期待していたが
それは全部外れてしまった。
車を走らせていると･･･
向こうに立派な大型店が見える。
そこへ寄るだろうと思っていると素通りである。
次にまた大型店が見えて来たので、
今度こそ！と思っていると･･･そこへも　寄らない。
まさか･･･うちの　得意先があんなに小さなところばかりとは
夢にも思っていなかった。
本当にガッカリした。」

と言うのである。

社長とは･･･

かくも世間知らずである！

会社の中にジッと座っていて
セールスマンの報告だけ聞いていても
外部の様子は分からないのである。

まさに！

「百聞は一見にしかず」なのである。

一倉定先生著の社長学・第３巻「販売戦略・市場戦略」より